

〈令和6年11月11日（月曜日）vol.414〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆ 令和7年産の主食用米等生産量が示されました

令和7年産米の主食用米等生産量を683万トンとするなどの、米の需給見通しに関する基本指針が公表されましたのでお知らせします。

令和7年産米の生産量については、令和6年産の生産実績（令和6年9月25日現在の予想収穫量）と同水準の683万トンとしています。

今後、令和6年産米の収穫量の確定や精米歩留まり、在庫、消費の動向等を見極め、令和7年年明け以降に食料・農業・農村政策審議会食糧部会を開催し、令和7/8年の需給見通しの見直しについて、改めて諮問することとしています。

米の基本指針の詳細についてはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku\\_sisin/](https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/)（米穀の基本指針）

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/2410/241030.html>（関係資料（食糧部会））

☆ 令和6年秋の叙勲等（農林水産省関係）が公表されました

令和6年秋の叙勲及び褒章等について、農林水産省関係の受章者が公表されていますのでお知らせします。

詳しくはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/hisyo/241105.html>（プレスリリース）

《 新着情報 》

- ◇ 令和6年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移及び米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向について（令和6年9月末現在）が公表されました  
農林水産省から、令和6年産米の契約・販売状況、米穀の民間在庫の推移及び米穀販売事業者の販売数量・販売価格の動向（令和6年9月末現在）が公表されましたのでお知らせします。

主な動向は以下のとおりです。詳細についてはプレスリリースからご覧ください。

＜主な動向＞（カッコ内は前年同月比）

全国の集荷数量 76.8万トン(82%)、契約数量 126.4万トン(81%)、

販売数量 13.7万トン(112%)、民間在庫数量 150万トン(75%)

滋賀の集荷数量 1.98万トン(76%)、契約数量 1.24万トン(34%)、

販売数量 0.54万トン(157%)、民間在庫数量 3.72万トン(75%)

（うるち米（醸造用玄米を含む））

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/241029.html>（プレスリリース）

- ◇ 令和6年産米穀の検査結果（9月30日現在）が公表されました

令和6年産米穀の検査結果（9月30日現在）が公表されましたのでお知らせします。

水稻うるち玄米の1等比率は全国で77.3%、滋賀県では61.1%となっています。

銘柄別のデータなど、詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/syoryu/kensa/kome/>

- ◇ 野菜の生育状況及び価格見通し（令和6年11月）が公表されました

大阪市中央卸売市場及び東京都中央卸売市場に出荷される野菜の価格見通し

（令和6年11月）が近畿農政局及び農林水産省から公表されていますので

お知らせします。

大阪市場では、平年と比べて、だいこん、はくさい、キャベツ、ほうれんそう、ねぎ（白）、ねぎ（青）、きゅうり、たまねぎの高値傾向が見込まれています。

詳しい情報はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html>（大阪市中央卸売市場）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/241030.html>（東京都中央卸売市場）

#### ◇ 全国ジビエフェアを開催します！

～ジビエの季節がやってきました！～

農林水産省は、ジビエ（野生鳥獣肉）の普及、需要拡大に向け、全国ジビエフェアを開催します。

ジビエメニューを提供する全国の飲食店やご当地フェア等の情報を特設サイトで紹介しています。

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/241101.html>（プレスリリース）

<https://www.gibier-fair.jp/>（特設サイト）

#### ◇ 農林水産物・食品の輸出額（令和6年9月分まで）が公表されました

令和6年の農林水産物・食品の輸出実績（9月分までの累計）が公表されましたのでお知らせします。主な品目の動向は以下のとおりです。

<主な品目の輸出額（9月分までの累計）>（カッコ内は対前年同期比）

農林水産物・食品 10,463億円（▲0.7%）

うち日本酒 307億円（+2%）、牛肉 435億円（+8%）、

米 84億円（+27%）、野菜・果実等 461億円（+5%）、

緑茶 251億円（+26%）

詳しい輸出実績や輸出促進についての情報はこちらのウェブサイトからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e\\_info/zisseki.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_info/zisseki.html)（輸出額実績）

#### ◇ 9月の農作業死傷事故の発生状況が公表されています

令和6年9月の農作業死傷事故の発生状況が取りまとめられましたのでお知らせします。この9月には44件の死傷事故が報告され、うち15件の死亡事故がありました。死亡事故のうちコンバインによる事故が7件と約半数を占め、事故原因は転落・転倒や降車して自らがひかれたり、補助者をひいたことによるものでした。乗用型の農業機械は、路肩や補助者など周囲の安全を視認しづらい場合があり、今回のような重大な事故の要因の一つとなっています。ヒヤリ・ハットの経験を家族や従業員と共有し、路肩の補修や運転時の合図など、命を守る具体的な行動につなげていくことが大切です。

農作業死傷事故の発生状況等の情報はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/jikojoho.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/jikojoho.html)

#### ◇ 農産物の環境負荷低減の取組の「見える化」を基礎から学べる研修会の開催について

農林水産省は、本年3月に本格運用を開始した、農産物の環境負荷低減の取組の「見える化」を更に一層拡大するため、生産者、流通・小売事業者、JA・地方自治体などの職員等を対象に、全国7地区で研修会を開催します。

本研修会は、「見える化」の基礎から実際の算定シートの入力方法まで説明しますので、ぜひ御参加ください。

○近畿地区

日時：令和6年12月18日（水）13時30分～15時

会場：近畿農政局 第1会議室

所在地：京都府京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

Web 会議システムを通じての参加も可能です。  
研修会内容、申込要領等詳細はこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b\\_kankyo/241028.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/241028.html) (プレスリリース)

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kankyo/241030.html> (プレスリリース)

#### ◇ スマート農業推進フォーラム 2024in 近畿

スマート農業技術は実証から実装へ「みどりの食料システム戦略」関連技術の紹介

近畿農政局は、近畿管内生産者にスマート農業の取組等を紹介するセミナー及び企業と生産者等による情報交換を行う「スマート農業推進フォーラム 2024in 近畿」を開催します。

■開催日時：令和 6 年 12 月 3 日（火）13 時 30 分～16 時 40 分

【セミナー】13 時 30 分～15 時 40 分

【情報交換会】15 時 40 分～16 時 40 分

■開催場所：ナレッジキャピタル カンファレンスルームタワーC Room C01+02

<https://kc-space.jp/accessmap/conference/>

(大阪府大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館内 (タワーC8 階) )

100 名までの先着順で対面での参加者を募集します。

なお、第 1 部のセミナーのみ Teams 配信も行います。

■申込締切：令和 6 年 11 月 26 日（火）

開催内容、申込方法等詳細は、こちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/smart/241022.html> (プレスリリース)

#### ◇ 愛媛県で豚熱が確認されました (国内 94 例目)

11 月 1 日に愛媛県四国中央市の養豚農場において家畜伝染病である豚熱の患畜が確認 (国内 94 例目) されましたのでお知らせします。(約 60 頭飼養)

農林水産省では「農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部」を開催し、今後の対応方針について確認、防疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報については以下のプレスリリースをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241101.html> (プレスリリース)

#### ◇ 千葉県、新潟県、島根県、香川県、宮城県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました

10 月 23 日に千葉県香取市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認 (今シーズン国内 2 例目) されました。(採卵鶏約 3.8 万羽)

10 月 26 日に新潟県上越市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認 (今シーズン国内 3 例目) されました。(採卵鶏約 160 羽)

10 月 31 日に島根県大田市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認 (今シーズン国内 4 例目) されました。(採卵鶏約 40 万羽)

11 月 6 日に新潟県胎内市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認 (今シーズン国内 5 例目) されました。(採卵鶏約 35 万羽)

11 月 7 日に香川県三豊市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認 (今シーズン国内 6 例目) されました。(採卵鶏約 4.2 万羽)

11 月 10 日に宮城県石巻市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認 (今シーズン国内 7 例目) されました。(肉用鶏約 12.4 万羽)

農林水産省では、それぞれ「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を開催し、今後の対応方針について確認、防疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報については以下のプレスリリースをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241023.html> (国内 2 例目)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241026.html> (国内 3 例目)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241031.html> (国内 4 例目)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241106.html> (国内 5 例目)

[https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241107\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241107_1.html) (国内6例目)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241110.html> (国内7例目)

---

#### ◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

- ・新たな公募はありません。

詳しくはこちらからご覧ください。なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html> (公募事業)

---

#### 【その他の審議会・検討会等の開催情報】

- ・令和6年度 第1回グリーンな栽培体系の取組報告会 (11月28日)
- ・第11回中山間地域等直接支払制度に関する第三者委員会 (11月19日)
- ・農業の労働環境改善に向けた政策の在り方に関する検討会(第2回) (11月13日)

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html> (会議等の開催情報)

---

#### 《お知らせ》

##### ○ 「農業経営基盤強化準備金のeMAFF申請講習会」開催のご案内

農林水産省では、所管する補助金や交付金などの申請を自宅のパソコンやスマートフォンから行える農林水産省共通申請サービス(eMAFF)を用意しています。その中には、農業経営基盤強化準備金の証明申請も含まれており、紙申請から電子申請への移行を目指しています。

滋賀県拠点では、県内3か所において「農業経営基盤強化準備金のeMAFF申請講習会」を開催いたしますので、この機会にぜひご参加ください。

開催日時・場所、申込方法等詳細はこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html) (滋賀県拠点HP)

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/attach/pdf/index\\_2012-2.pdf](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/attach/pdf/index_2012-2.pdf) (講習会チラシ)

##### ○ 農林水産省ウェブマガジン aff (あふ) 11月号の最新配信のご案内

aff (あふ) 2024年11月号の特集は、「魚に夢中」です。

第1回の配信では、『日本の魚と魚食を語る!』と題し、地球温暖化などの影響により海洋環境の変化が大きな課題となっている今、水産研究家の藤原昌高さんと、釣りアンバサダーの中川めぐみさんが対談。日本の魚と魚食における現状と問題点、私たち消費者ができることを語っていただきました。

aff (あふ) の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

##### ○ 統計公表情報

- ・農業経営統計調査 令和5年産米生産費(個別経営体) (10月30日)

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi\\_nousan/#y1](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/#y1)

- ・農業経営統計調査 令和5年産米生産費(組織法人経営体) (10月30日)

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi\\_nousan/#y11](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/#y11)

- ・作物統計調査及び特定作物統計調査 令和6年産大豆、小豆、いんげん及びらっかせい(乾燥子実)の作付面積 (10月30日)

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/#y6>

- ・令和5年 生産者の米穀在庫等調査結果(令和6年6月30日現在の在庫量) (10月29日)

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kome\\_zaiko/#y3](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kome_zaiko/#y3)

- ・作物統計調査 令和6年耕地面積（7月15日現在）（10月29日）  
<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/#y1>
- ・2025年 農林業センサスキャンペーンサイトの開設（10月17日）  
<https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc/2025cp/cp99.html>

---

#### 《 日常的に活用できる情報 》

予算情報    みどりの食料システム戦略    食料・農業・農村基本計画  
補助事業    MAFF アプリ    経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金  
米政策・麦・大豆    野菜・果樹・花き    茶・薬用作物・こんにゃく  
収入保険    有機農業・環境保全型農業    農業生産工程管理（GAP）  
畜産    人・農地プランから地域計画へ    就農情報・農業分野の外国人受入  
スマート農業・農業技術・農業用ドローン    農林水産物・食品の輸出  
インボイス制度    メールマガジン・ソーシャルメディア    農林水産統計  
などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

#### 《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

##### ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail : [kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

##### ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

メール：[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。